

# 10月28日（木）日本女性会議 2021in甲府 オンライン研修

令和3年10月28日、市役所3階会議室にて日本女性会議2021in甲府のオンライン研修を行いました。

内閣府の男女共同参画局長の林 伴子氏による「すべての女性が輝く令和の社会へ」と題しての基調報告があり、その後メインシンポジストに社会学者の上野 千鶴子氏を迎えて男女平等参画社会、女性活躍社会実現に向けての日本女性会議のあり方についてのディスカッションがありました。

世界から遅れをとっている日本において身近なところから声をあげ活動する、小さなことから変えていく積み重ねの重要性から今後の日本女性会議の役割を確認した会議でした。  
倉持 恵子



### 《参加者の声》

今回オンラインによる女性会議を拝聴させて頂き、この会議が今年で38年目を迎える大変歴史のある大会なのだということを知りました。また、毎年各地で会議を開催するにあたり、開催地で活躍されている大学教授等、著名な方々が女性・地元ならではの問題やテーマを掲げ参加者とディスカッションするために尽力されているのを知り、驚きと共に感動しました。シンポジウムでは近年様々なメディア等でも取り上げられている「ジェンダーレス」、「コロナ禍での女性の就業問題」等についても色々な意見を聞くことができ、大変勉強になり貴重な体験となりました。

自分の子どもたちや若い世代にもこれらの体験を伝え、これから共に考えていくきっかけになる研修となりました。

森平 道子

### 編集後記

コロナ禍になり2年が経過し、講演会等はリモートの開催が定着化し、非対面、非接触でも可能な事業の実現で活動が少しずつ動き出しています。コロナ禍の早期終息を願います。

最後に、会報の発行にあたり、事務局をはじめ関係団体の皆様にご協力を頂きましたことに深く感謝申し上げます。

発行：ばんどう市女性団体協議会

編集：会報編集委員会（武田・田村・野口・森平・山中）

# 12月2日（木）男女共同参画 推進フォーラムオンライン研修

国立女性教育会館の男女共同参画推進フォーラムをオンラインで視聴しました。中満 泉氏（国連事務次長・軍縮問題担当上級代表）による基調講演「危機の時代のジェンダー平等」では、ジェンダー格差やグローバル危機などについて改めて考えるきっかけとなりました。

仙田 良江



### 《参加者の声》

女性の力を信じていないことは、社会全体の損である。女性の視点が含められ決定されたことは長続きする。女性の参加なしには持続可能な平和と安全及び開発を達成することは到底できない。能力を發揮できるような職場環境、偏見の克服、ジェンダーについての配慮をすべての領域において反映させていくことが求められていることを学びました。

神保 裕子

## コロナ禍での女性支援に協力

コロナ禍で生理用品の購入が難しい女性を支援するために、市が災害備蓄用の生理用品を6月22日から配布。その仕分け作業の協力を行いました。



### 会員募集中！

各団体の問合せ等詳しくは、坂東市役所市民協働課（Tel.0297-21-2183）へ。個人でも入会可。



ばんどう市女性団体協議会 会報

Vol.16

《目的》 私たちは、市内の女性団体が相互に連携・協力することにより、構成団体の一層の活動強化並びに男女共同参画を推進することを目的とする。～規約第2条より～

## 「市長を囲んで パパママ懇談会Part2」

令和4年1月14日（金）  
坂東市役所3階 大会議室



今回の懇談会では、現在子育て中のパパ・ママ達の抱えている悩み等リアルな意見が聞けて、とても有意義な時間を過ごす事ができました。

今後ももっとたくさんのパパ・ママ達に参加して頂き、日頃から市や公共機関等に対して感じている質問・要望等を発言して頂けたらと思います。

森平 道子

### 構成団体（連絡先）

坂東市女性フォーラム	Tel 0297-35-0912	ガールスカウト茨城県第8団	Tel 0297-30-5171
坂東市更生保護女性会	Tel 0297-35-7740	坂東市交通安全母の会	Tel 0297-21-2180
坂東こども劇場	Tel 0297-36-3504	坂東市地域女性団体連絡会	Tel 0297-21-2204
ばんどう舞祭倶楽部	Tel 080-6893-1207		

### ☆ 令和3年度「ばんどう市女性団体協議会」主な事業 ☆

5月 総会	1月 市長を囲んでパパママ懇談会Part2
6月 男女共同参画社会づくりに向けての全国会議	2月 男女共同参画講演会（中止）
10月 日本女性会議2021in甲府（オンライン研修）	3月 会報第16号発行
12月 男女共同参画推進フォーラム2021（オンライン研修）	

**「市長を囲んで  
パパママ懇談会」Part2**

日時：令和4年1月14日（金）  
午前10時30分～正午（受付：午前10時）

会場：坂東市役所3階 大会議室

募集人数：市内在住で子育て中の方 10人（先着順）

申込方法：電話または下記メールフォームからお申込みください。

※託児の利用をご希望の方は、申込時にお知らせください。  
対象は満1歳～未就学児です。

申込問い合わせ：坂東市市民協働課 0297-21-2183（直通）

申込期限は12月24日（金）まで

※今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、中止となる場合があります。最新の情報は、市ホームページをご確認ください。

主催：ばんどう市女性団体協議会

「ねえ 市長さん  
聞いて 聞いて」

1人でも多くの子育て  
真最中のパパママの声を  
市長に聞いてほしいので  
第2弾を企画しました！

今、子育てで悩んでいる  
事や、不安に思っている  
事はありますか？  
もしかしたら、同じ悩み  
や不安を抱えている人が  
あなたのまわりにもいるか  
もしれません。

そんなパパママの話をみ  
なで共有し、市長さんにも  
聞いてもらいませんか？  
自慢話も大歓迎！

子どもは  
坂東市の宝  
だからこそ、  
分かち合いたいですよね。

## 会長あいさつ 「全ての人が生きがいを感じられる新しい社会」

男女が共に力を発揮し、幸せに暮らせる社会の実現は会の目的の一つです。その根本には生命（いのち）の大切さとジェンダー平等があります。ジェンダーとは「男（女）らしさ」「男性（女性）はこうあるべき」といった、社会的・文化的につくられた性別のことで、国連加盟193カ国が2030年を期限とし達成するために掲げたSDGs（持続可能な開発目標）では、17の目標を設定しており、目標5が「ジェンダー平等を実現しよう」です。

世界の貧困層の大部分を女性と子ども・障がい者・高齢者が占め、様々なリスクにさらされていると言われてます。ジェンダー平等の推進は、健全な社会のあらゆる側面に不可欠であり、21世紀最大の世界的課題の一つです。

会では昨年度よりSDGsを理解しようと講演会を企画しておりましたが、今年度も新型コロナウイルス感染症拡大により実現できませんでした。「誰一人取り残さない」社会の実現を目指して、企業・国・個人の連携が不可欠です。SDGsについて共に学び、達成に貢献できることを考え取り組みましょう。

結びに市民の皆様、関係各位の皆様のご協力に感謝申し上げます。



会長 服部 恵子

## 特別寄稿「勇気の宿るまち」

脚本家・小説家・坂東市ふるさと観光大使

平林 幸恵



今年は雪が多いですね。梅の花もほころぶこの季節は、雪の精も、名残惜しいように雪を降らせませす。

思いおこせば、8年前の2月8日、坂東市に大雪が降ったその日は、私がこの故郷に呼び寄せられるように舞い戻り執筆した、ひとつの戯曲「序章-風の遺言-将門から国吉への暗号」の舞台が行われる初日でした。大雪の中、多くの皆様がベルフォーレに来てくださりました。平将門公はこの坂東市の今なお、英雄としてこの土地を守ってくださっている歴史の人物。その年、作家として坂東市の市民劇や将門祭りの時代絵巻などを担当させて頂きました。この中で、ひとつ、とても大切な命題がそこにありました。「万人が平等で、差別のない、豊かな国」という将門公の言葉です。当時の差別や虐げられた人々の救いをめざして、民人と共に尽力したのです。その課題は今もずっと、続いていると思います。

女性だから、障がいがあるから、貧しいから…色々な問題がまだこの現世にも残ります。「万人が平等で、差別のない、豊かな国」…すこしでも役に立ちたくて福祉の活動をしています。施設に通う子供たちと、有志の大人たちで、真冬に植えたぶどうの樹が3年越しで、実をつけました。ぶどうジュースとワインが誕生しました。沢山の笑顔が繋がりました。どんな困難やハンデを背負っていても、「想いは必ず現実になる！」そんな勇気が、この土地には宿っています。疫病が広がり、誰しもが元気をなくす今だからこそ、古来からの応援のメッセージを、ぜひ、感じてみてください。

## 市長を囲んでパママ懇談会Part2 での意見・感想等（参加者6名）

### ◎アンケート集計結果

#### ★懇談会の満足度

満足	2人
やや満足	4人

#### ★懇談会に参加したきっかけ（複数回答）

案内チラシ	3人
市広報誌	4人
市ホームページ	1人
知人の紹介	1人

### ◎懇談会での主な意見等

- ・発達支援センターがあり助かった。療育を必要とする児童にサポートが行き届くように、支援体制の充実と強化をお願いしたい。
- ・公園内に危険な場所があるので整備の見直しをお願いしたい。安心して子どもが自由に遊べる公園が増えるとありがたい。
- ・仕事をしていても参加しやすい、子育てに関する悩み等を共有できるグループやネットワークがあるとありがたい。
- ・他市に比べ眼科、耳鼻科、小児科、皮膚科が圧倒的に少ない。近所の専門医が増えると良い。
- ・教職員の勤務時間が長時間化している。先生方の業務負担を軽減できるようなフォローや行政の支援を考えてほしい。

### ◎懇談会についての感想やコメント

- ・少人数での発言の機会が確保され、とても良かったです。
- ・様々な意見・考え方を聞くことができ楽しかったです。
- ・是非、こうした機会を今後も設けてほしいです。広報にも力をいれて、多くの方に知っていただき、参加してもらいたいです。
- ・コロナが終わったら、もう少し長めに時間をとって、じっくり話ができるとう嬉しです。
- ・他の方のご家族の話や子育ての話聞くことができ、大変参考になりました。
- ・市長と実際にお会いしてお話できて、とても貴重な体験でした。参加できて良かったです。



## 5月18日（火）総会開催 岩井公民館

今回は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各団体で参加人数を制限し規模を縮小して行いました。議案は無事に可決されました。アトラクションとして、寺田 智美ミニコンサートが行われ、寺田さんのクラリネットの優しい音楽に癒された一日でした。多くの人に聴いていただけなかったのが残念です。



## 6月29日（火）男女共同参画社会づくりに向けての全国会議

今年度はコロナ禍ということもあり、自宅にてオンライン参加しました。パネルディスカッションでは4名のパネリストとコーディネーターの方が「『いま』を生きるみんなで築いていく男女共同参画とは？」をテーマに話し合いが行われました。パネリストの中に、ご自身が学生時代に男女区別に疑問を持ったり、意見を言うことの難しさに対する疑問を持ったことが、今の活動をするきっかけになり、あたり前に違和感を感じてみたり、改めて問いただすことが重要で、世代間格差の壁を作らず対話が必要であるという経験者の意見は説得力があるなと思いました。

コロナで新しい生活が確立されるにあたり、人々が受けたストレスは計り知れないことと思いますが、そんな中でもテレワークが増えたことにより男性も家庭に力を入れられるようになる効果があったという明るい報告が聞けて良かったと思いました。

倉持 ゆかり

